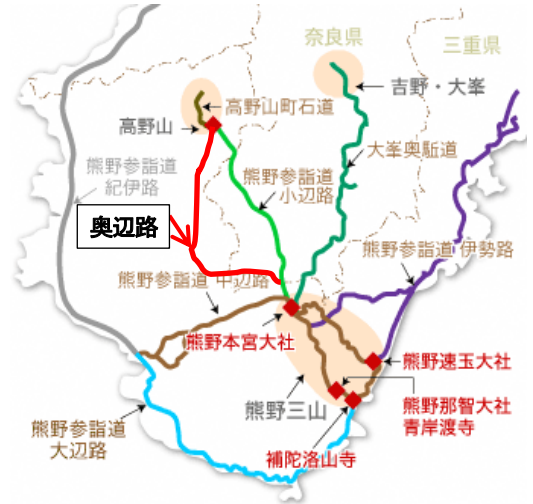
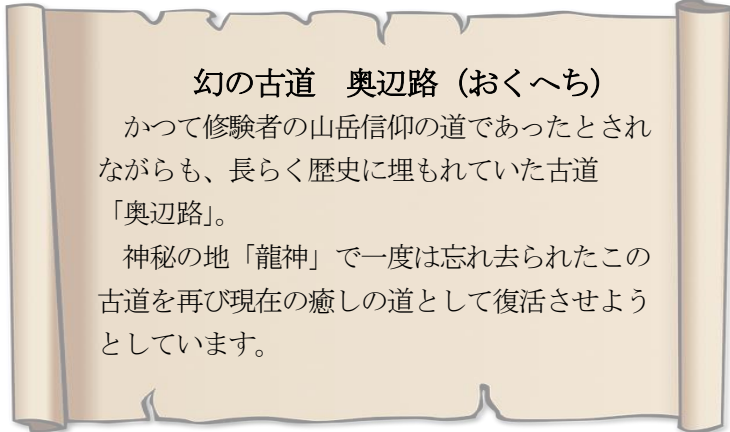


幻の古道と神秘の地「龍の里」づくりプロジェクト

1. 事業主体 龍の里づくり委員会、田辺市
2. 全体事業費 33,109 千円（うち元気プロ 5,000 千円）
3. 目的

弘法大師が龍王のお告げにより広めた「秘湯」の里、龍神。幻の古道「奥辺路」を抱き、安倍晴明や平維盛の伝説も残る神秘の地「龍の里」の魅力を探掘・発信し、地域の認知度向上と交流人口の増加による活性化につなげる。



4. 具体的な取組

「龍神ツーリズム」メイキング

【23,860 千円】（うち元気プロ 900 千円）

- ① 幻の古道「奥辺路」を歩く
奥辺路ルートを整備し、「知られざる古道」としてあらたに観光商品化
- ② 「龍神ならではの」体験する
道普請、木工やアートなどの体験や豊かな温泉、歴史・神秘性などで国内外から誘客
- ③ 「龍神そば」で食を楽しむ
店舗ごとで工夫をこらした「龍神そば」の食べ歩きマップ作成や、見ても楽しむ「龍神そばの花まつり」の開催
- ④ 「龍」を探して「里」を巡る
海洋堂プロデュースで龍の造形（フィギュア）大賞を開催、応募作品を展示し、龍のモニュメントと併せて「龍の里」を巡る

「龍の里イメージ」メイキング

【9,249 千円】（うち元気プロ 4,100 千円）

- ① ロゴマークで「龍神ブランド」を普及
「龍の里」らしいロゴマークを作成、龍神産商品に貼付して「龍神ブランド」を普及
- ② 木材看板で「龍神の木」を売り出す
龍神材でハイセンスな看板を設置し、来訪者にもネットでも訴求、販売展開
- ③ ウェブサイトで「龍の里」を発信
神秘に満ちた「龍の里」のあらゆる魅力・情報・暮らしを国内外に発信
- ④ 若者目線で「龍の里」を切り取る
大阪芸術大学の学生が写真や映像を撮影・編集、若者目線で情報発信をバックアップ

幻の古道「奥辺路」から続く龍の里

5. 目標

	平成 30 年度	令和 3 年度
宿泊客数	50,038 人	→ 60,000 人
（外国人宿泊客数）	724 人	→ 1,000 人
龍神ツーリズム体験メニュー利用者数	0 人	→ 100 人
木製看板の生産量	0 個	→ 20 個

※上記指標は、すべて龍神地域における目標指標

